

令和4年12月12日

立川市議会

議長 木原 宏 殿

立川市議会 環境建設委員会

委員長 桑川 敏 男

## 行政視察報告

このことについて、次のとおり報告いたします。

### 記

#### 1 視察月日

令和4年10月31日

#### 2 視察地及び視察事項

視察都市名	視 察 事 項
武蔵村山市内	湖南衛生組合について

#### 3 視察の概要及び所感

別紙のとおり

2022年10月31日

環境建設委員会 湖南衛生組合視察

参加委員 桑川（委員長）、中町（副委員長）、高口（副議長）、福島、松本、門倉、あべ

9時45分 湖南衛生組合到着

9時50分～ 処理場の概要説明

- ・設立の経過として、昭和36年に設立。令和5年から国分寺市と立川市が加入することになる。
- ・現状として、現在の処理実態に合わせた $1\text{kl} \times 7\text{時間} = \text{kl}/\text{日}$ として運用している。

近隣住民の配慮として

- ・臭気対策として高速シャッターを設置している。
- ・騒音防止対策として地下に施設を設置している。
- ・建設の位置として東西100m以上住宅からは20m以上を空けている。

2人の委員から質問があった。

- ・報酬について
- ・最終処理についてなど

10時30分～処理施設・菖蒲園見学

【所感】

・バキューム車で搬入された、し尿を投入する受け入れ口、破碎処理、ドラムスクリーン、分離機、貯蔵槽など機械室を視察。匂いもさほどなく、施設内は清潔であった。また、ポンプなど機械施設はとても静かで大きさとしても非常にコンパクトであった。さらに、施設を囲む菖蒲園など、地域の憩いの場となっていたり、近隣との共存がしっかりできていた。